

総合的なTPP等関連政策大綱を実現するための予算内訳

(単位:億円)

内訳	令和2年度 予算額 (案)
1 輸出促進・海外進出支援による海外の成長市場の取り込み	296
（1）きめ細やかな情報提供及び相談体制の充実	41
①TPP等の普及・啓発	0.1
②中堅・中小企業等のための相談体制の充実	41
（2）新たな市場開拓、グローバル・バリューチェーン構築支援	255
①中堅・中小企業等の新市場開拓のための総合的支援体制の強化	88
②コンテンツ、サービス、技術等の輸出促進	133
③農林水産物・食品輸出の戦略的推進	13
④インフラシステムの輸出促進	20
⑤海外展開先のビジネス環境整備	0.3
2 TPP等を通じた国内産業の競争力強化・進化	208
（1）TPP等を通じた国内産業の生産性向上	202
イノベーション、企業間・産業間連携による生産性向上促進	202
（2）TPP等を通じた対内投資活性化の促進	－
地域への対内投資活性化等を通じた対内投資の拡大	－
（3）TPP等を通じた地域経済の活性化の促進	6
①地域に関する情報発信	6
②地域リソースの結集・ブランド化	－
③地域の雇用や経済を支える中堅・中小企業・小規模事業者、サービス産業の高付加価値化	－
3 分野別施策展開	45
（1）農林水産業	－
①強い農林水産業の構築(体質強化対策)	－
②経営安定・安定供給のための備え(重要5品目関連)	※
（2）食の安全・安心	38
（3）知的財産	4
（4）政府調達	－
（5）その他	3
合計	549

※

- 米の経営安定対策については、TPP11の協定発効に伴う米の備蓄米買入費の増加等として13億円。
- 麦の経営安定対策については、食料安定供給特別会計において、畑作物の直接支払交付金2,163億円の内数で実施。
TPP11、日EU・EPA、日米貿易協定の発効に伴う畑作物の交付金の増加は35億円。麦のマークアップ削減に伴う収入減は137億円。
- 牛肉・豚肉及び乳製品に関する経営安定対策については、独立行政法人農畜産業振興機構において、畜産・酪農経営安定対策2,234億円の内数で実施。
- 甘味資源作物に関する経営安定対策の経費の増加分については、改正糖価調整法に基づく加糖調製品からの調整金収入により充当。

(備考)四捨五入の関係上、計が一致しない場合がある。